

別紙1 公募要件概要

下表は、公募要領における公募要件の一部抜粋となるため、
公募要件等の詳細は、N E X C O 東日本のHPに掲載されている公募要領をご確認ください。

	テーマⅣ		テーマⅤ
	検知	注意喚起警告	検知＋注意喚起警告
基本要件※1	I. CCTVカメラの固定画角による逆走検知（逆走車両検知率90%以上、誤検知率10%未満） II. 逆走検知事象発生情報の外部送信 III. 逆走検知情報の蓄積 IV. 現場検証の実施	I. 検知情報を受信または取得し順走車両に警告 II. 警告情報の蓄積 III. 現場検証の実施	I. 自車の逆走検知・警告 II. デバイスが自動車内で使用可能 III. 現場検証の実施
公募技術に期待する項目※2	A) 積雪寒冷地での検知 B) 逆走検知情報受信時の精度 C) 検知率100%、誤検知率0% D) 検知位置の緯度経度情報・路線情報（キロポストなど）・逆走車両の特徴を外部送信 E) 検知処理能力 F) 検知～外部送信が概ね1分以内 G) CCTVカメラ画角変更による検知 H) 落下物・事故等の検知	A) 逆走車両に警告 B) 視覚・聴覚的な警告 C) 検知位置から3IC範囲内の警告 D) 逆走情報受信～警告が概ね1分以内 E) 路線情報（キロポストなど）・逆走車両の特徴の警告 F) 警告頻度の任意設定	A) 視覚・聴覚的な警告 B) 高速道路と一般道の区別 C) 逆走検知率が高い D) 暫定2車線区間での警告 E) 画像認識用看板による逆走検知 F) 既存道路付属物による逆走検知

※1 基本要件は、全て満たすことを原則としています。

※2 公募技術に期待する項目は、満たす程度が高いほど評価が高いものとなります。